

## 令和5年度 小平市一般会計 補正予算（第6号）概要

## 1 速やかな予算の成立を必要とする理由

令和5年12月14日付で国から低所得者支援及び定額減税を補足する給付を実施する旨の文書が発出され、追って12月22日付で同給付に係る物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の取扱い等が示され、自治体に対し、早期の給付に努めるよう重ねての依頼がありました。

国が示す本事業の枠組や趣旨を踏まえ、できる限り迅速な支給につなげられるよう早期の事業着手を図るため、速やかな予算確保を必要とするものです。

## 2 補正額 (単位：千円)

今回補正	既定予算	計
319,248	86,886,824	87,206,072

## 3 補正予算の財源 (単位：千円)

補正額	特定財源	一般財源
	279,248	40,000
319,248	国庫支出金	基金繰入金
	279,248	40,000

## 4 補正予算のポイント

- ① 物価高騰対応事業（繰越明許費を設定し、令和6年度まで実施）

低所得世帯支援給付金

（住民税均等割のみの課税世帯、こども加算、新たに住民税非課税等となる世帯）

## 5 補正予算の主な内容 (単位：千円)

① 物価高騰対策支援	補正額	特定財源	一般財源	担当課
	319,364	279,248	40,116	
低所得世帯支援給付金による支援(住民税均等割のみの課税世帯、こども加算、新たに住民税非課税等となる世帯) 2-1-8 情報システム管理・運営事業 3-1-1 低所得世帯支援給付金給付事業	319,364	279,248	40,116	情報政策課 生活支援課
予備費による調整 13-1-1 予備費	△116	0	△116	財政課

## 令和5年度小平市一般会計補正予算(第7号)概要

## 1 補正額 (単位:千円)

今回補正	既定予算	計
3,319,586	87,206,072	90,525,658

## 2 補正予算の財源

(単位:千円)

補正額	特定財源 233,208			一般財源 3,086,378		
	国庫支出金	都支出金	財産収入	市税	配当割交付金	法人事業税交付金
3,319,586	616,919	△95,609	4,164	2,600,000	47,000	64,000
	諸収入	市債		地方消費税交付金	地方交付税	
	31,334	△323,600		28,000	347,378	

## 3 補正予算のポイント

## ① 物価高騰対応(繰越明許費を設定し、令和6年度に実施)

省エネ家電等買換促進補助金、子育て施設の負担軽減、障がい事業所等業務継続支援、介護事業所業務継続支援、農業生産資材費高騰臨時対策補助金、市内店舗改修等補助(追加分)、事業者物価高騰応援金、地域公共交通事業継続支援金

## ② 新規・拡充事業

マイナンバー法改正に伴う氏名の振り仮名追加対応(繰越明許費)、認定こども園移行補助単価の増額、私立保育園の保育実施に係る委託費の増額、私立保育園園舎建築補助単価の増額

## ③ 年度末に向けた事業費の整理と、市税の増収などにより確保された財源の基金積立

## ④ 繰越明許費の設定(物価高騰対応(上記①)、事業完了時期が翌年度になる見込みの事業)

## ⑤ 債務負担行為の変更(市営屋外プール再整備に関する公民連携アドバイザー業務委託)

## 4 補正予算の主な内容

(単位:千円)

① 物価高騰対応(繰越明許費)	補正額	特定財源	一般財源	担当課
	356,332	263,297	93,035	
生活者支援	31,640	23,400	8,240	
省エネ家電等買換促進補助金(家庭分) 4-1-6 環境保全推進事業	31,640	23,400	8,240	環境政策課
事業者支援	324,692	239,897	84,795	
子育て施設の負担軽減 2-1-13 私立幼稚園教育充実振興事業、3-4-1 認証保育所等補助事業、3-4-2 民間保育園等運営事業、3-4-6 学童クラブ事業	23,915	17,700	6,215	保育課、子育て支援課
障がい事業所等業務継続支援 3-1-3 障がい事業所等業務継続支援事業	20,708	15,300	5,408	障がい者支援課
介護事業所業務継続支援 3-2-2 介護事業所業務継続支援事業	47,258	34,900	12,358	高齢者支援課
省エネ家電等買換促進補助金(事業者分) 4-1-6 環境保全推進事業	3,516	2,600	916	環境政策課
農業生産資材費高騰臨時対策補助金 6-1-3 農業資材高騰対策支援事業	10,048	7,400	2,648	産業振興課

	補正額	特定財源	一般財源	担当課
市内店舗改修等補助(追加分) 7-1-2 市内店舗改修等補助事業	2,000	1,500	500	産業振興課
事業者物価高騰応援金 7-1-2 小平市中小企業等支援給付金事業	201,597	148,897	52,700	産業振興課
地域公共交通事業継続支援金 8-3-1 総合的な交通体系整備支援事業	15,650	11,600	4,050	公共交通課

(単位：千円)

② 新規・拡充事業	補正額	特定財源	一般財源	担当課
	350,325	315,334	34,991	
マイナンバー法改正に伴う氏名の振り仮名追加対応(繰越明許費) 2-1-8 情報システム管理・運営事業	17,713	15,171	2,542	情報政策課
認定こども園移行補助単価の増額 2-1-13 私立幼稚園教育充実振興事業	72,486	70,446	2,040	保育課
私立保育園の保育実施に係る委託費の増額 3-4-2 民間保育園等運営事業	192,023	144,637	47,386	保育課
私立保育園園舎建築補助単価の増額 3-4-2 民間保育園等運営事業	68,103	85,080	△16,977	保育課

(単位：千円)

③ 年度末に向けた事業費の整理・補給	補正額	特定財源	一般財源	担当課
	2,612,929	△345,423	2,958,352	
育児休業等による職員人件費の減額 各款	△82,300	0	△82,300	職員課
議員期末手当確定による議員人件費の減額 1-1-1 市議会議員人件費	△1,896	0	△1,896	議会事務局
光熱水費の減額 2-1-1 庁舎管理事業、2-1-10 地域センター維持管理事業、小平元 気村おがわ東維持管理事業、8-1-2 交通安全対策事業、8-3-3 公 園の維持管理事業、10-2-1 小学校施設管理事業、10-3-1 中学校 施設管理事業、10-4-5 公民館共通管理事業、10-4-6 図書館・公民 館・東西市民センター施設管理事業	△207,600	0	△207,600	総務課、市民協 働・男女参画推 進課、交通対策 課、水と緑と公園 課、教育総務 課、公民館、図 書館
契約額・補助額確定、実施内容・時期の変更等による減額(一部増額含む) 2-1-1 庁舎管理事業、2-1-6 財産管理事業、2-1-7 公共施設マネジ メント推進事業、中央エリアに係る整備事業、3-4-6 学童クラブ事業、 6-1-3 都市農地保全支援プロジェクト事業、8-1-2 自転車対策事業、 8-2-2 道路維持事業、8-3-1 小川駅西口地区市街地再開発事業、 小平駅北口地区市街地再開発事業、8-3-3 鎌倉公園整備事業、8- 3-5 都市計画道路 3・4・19 号線整備事業、都市計画道路 3・4・10 号 線整備事業、第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業、都市計画 道路調査事業、10-2-4 小学校更新事業、10-4-4 国指定史跡鈴木 遺跡保存活用事業、10-5-2 萩山・東部公園プール一般開放及び維 持管理事業、12-1-1 小平市土地開発公社補助	△479,303	△380,921	△98,382	総務課、公共施 設マネジメント 課、子育て支援 課、産業振興 課、交通対策 課、道路課、地 域整備支援課、 水と緑と公園 課、教育総務 課、文化スポー ツ課
利子・寄附・売払金・一般財源の基金積立 2-1-6 基金積立事業	3,282,528	35,498	3,247,030	財政課
特別会計繰出金の増額(減額含む) 3-1-7 国民健康保険事業特別会計繰出金、 3-2-6 後期高齢者医療特別会計繰出金	101,500	0	101,500	保険年金課

小平市男女共同参画センター“ひらく”開設20周年記念事業

R4.3月に宣言

ひらく

# 「男女共同参画宣言都市こだいら」にふさわしい 新しい「男女共同参画センター “ひらく”」って？

学生・在勤者も大歓迎!!

男女共同参画センター“ひらく”は令和6年1月で20歳を迎えます。

これまで男女共同参画社会実現、ジェンダー平等のため、市民・団体への情報提供の場として学習や交流の場として活用されてきました。3年後には新しい複合施設に移転し、図書館や公民館・市民活動を身近に感じながら、変わりゆく社会課題に対応していくことが求められています。

そもそも男女共同参画センターって何だろう？これから必要になることは？互いに認め合えるようになるには？“ひらく”開設20周年を記念し、はなしを聞いたり、ワークショップをしながら、一緒に考えてみましょう!!

## 第一弾 講座

令和6年  
2/23  
(金・祝)

どちらか  
のみの  
参加も可

## 第二弾 ワークショップ

令和6年  
3/18  
(月)

### 『男女共同参画センターが果たしてきた役割と “ひらく”の未来』

ゲストスピーカー

岩船弘美さん

(男女共同参画センター横浜・元館長)

とき

午後2～4時(午後1時40分開場)

会場

小平市中央公民館ホール

定員

50名

### 『複合施設の中の男女共同参画センター “ひらく”を考える』

ファシリテーター

齋藤啓子さん

(武蔵野美術大学造形学部 視覚伝達デザイン学科教授)

とき

午後1時30分～4時30分  
(午後1時10分開場)

会場

小平市男女共同参画センター“ひらく”

定員

30名

## 申込方法

▶氏名・住所(市区町村名)・電話番号を問合せ先へ  
※保育3人あります(1歳以上の未就学児、10日前までに要申込み)

## 企画

男女共同参画センター利用登録団体

## 問合せ先

小平市地域振興部市民協働・男女参画推進課

TEL 042-346-9618 FAX 042-346-9575

MAIL kyodo-danjo@city.kodaira.lg.jp



# #いっしょにdo

知ってる?  
ゴジラと放射能  
のカンケイ

## 令和5年度 環境フォーラム

ドキュメンタリー  
なら、  
信じてもいい?

### 令和 6年3月9日(土)

### 13:30~16:00

### ルネこだいら レセプションホール

進行: 清水浩之さん  
映画祭コーディネーター

司会進行:  
棚橋早苗  
プロジェクト  
デザイナー



## 映像を通して

## 環境問題を考えてみよう!

グレート  
ジャーニー

## トークショー

ゲスト: 関野吉晴さん  
探検家・医師・文化人類学者  
植村直己冒険賞・旅の文化賞 受賞  
武蔵野美術大学名誉教授



ゲスト: 尾立愛子さん  
グリーンイメージ国際環境映像祭事務局長  
日本植物燃料株式会社 取締役、馬搬振興会理事  
IPCC 第3-5次政府レビュー作成業務経験者。  
現在はアフリカで農業・再エネ事業。

ドキュメンタリー映画  
「里山の森から」等監督



ドキュメンタリー映画を監督!  
「う〇こと〇体の復権」?!

# &

そして...  
楽曲はこの人!

Big 市川 & B3さん

人類が  
未来も気持ちよく  
地球でくらするよう  
みんなでゼロカーボンに  
取り組むために  
つくった歌と映像です!

## こだいらオリジナル ミュージックビデオ 制作発表会!



### 参加無料 / 定員: 50名

### 事前申込制・先着順 申込締切日は3月6日(水)

「氏名・住所・電話番号」を↓電話↓または↓メール↓で受付

【問合せ・申込み先】

TEL: 042 (346) 9818 (小平市環境政策課)

メール: kankyoseisaku@city.kodaira.lg.jp

メールQR



主催: 市民版環境配慮指針リニューアルプロジェクト / エコダイラネットワーク / 小平市

みんなでおいしく食べきろう

# こだいら食べきり協力店



食品ロスの削減に  
取り組むお店で  
おいしく食べきろう!



このステッカー  
が目印です!



以下の食品ロス削減の取組をしているお店が登録されています

※店舗によって取組内容は異なります

■小盛り、ハーフサイズメニューの導入

■持ち帰り対応

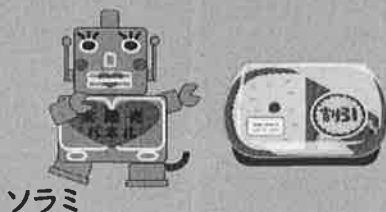
■食べきりの呼びかけ



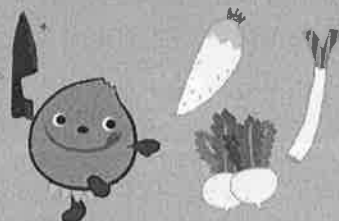
■食べ残し・売れ残りを減らすための活動

■食材を使い切る工夫

■その他、  
食品ロス削減の  
ための取組



ソラミ



詳しい食べきり協力店の情報は  
裏面か市ホームページをチェック!

こだいら食べきり協力店



お問い合わせ

小平市 環境部 資源循環課

電話:042-346-9535

FAX:042-346-9555

メールアドレス:

shigenjuncan@city.kodaira.lg.jp



# こだいら食べきり協力店一覧

① 麺屋 水車  
★ラーメン屋  
☎090-2484-5655  
📍たかの11-7  
メゾンソニア1階





② 狭山茶問屋 鈴木園  
★日本茶専門店  
☎042-341-0509  
📍仲町522



③ アンデスの家ボリビア  
★楽器店兼喫茶店  
☎042-403-7719  
📍美園町2-2-3-201(2階)




④ Tacos Mercado  
★メキシコ料理店  
☎042-497-5211  
📍花小金井南町2-2-16  
地下1階




他

⑤ フレッシュ多摩 まるやす  
★食品店、お弁当製造販売  
☎042-342-0554  
📍仲町611-1  
多摩ビル1階





⑥ うなぎ 季節料理 藤乃  
★うなぎ、日本料理  
☎042-345-2227  
📍小川町1-1059-6






⑦ にことカフェ  
★喫茶店・カフェ  
☎  
📍学園西町1-20-17  
広井ビル2階

⑧ お弁当のみくま  
★弁当店  
☎042-312-3739  
📍大沼町2-1-12



## こだいら食べきり協力店 MAP


※令和6年1月末時点



⑨ Verde  
★菓子店  
☎042-313-4461  
📍天神町3-7-16




⑩ お好み焼き 焼朗  
★お好み焼き店  
☎080-4688-9127  
📍花小金井南町2-1-14



⑪ 橙や 本店  
★和食料理店  
☎042-343-0480  
📍美園町2-2-8




⑫ 招来川菜館  
★中国 四川料理店  
☎042-345-1515  
📍学園東町1-4-28



他

⑬ 中国料理 長江宴  
★中国料理  
☎042-343-5881  
📍小川町2-1842-8  
吉盛ビル地下1階





⑭ ハーベスト 小平市店  
(小平市役所食堂)  
★食堂  
☎042-346-9806  
📍小川町2-1333  
(小平市役所6階)



⑮ デニーズ 小平小川町店  
★ファミリーレストラン  
☎03-6238-3571  
📍小川東町1-5-19






他

⑯ art&eat 森の詩  
★カフェギャラリー  
☎090-1803-3323  
📍鈴木町2-156






### 【凡例】



小盛り、ハーフサイズ  
メニューの導入



持ち帰り対応



食べきりの呼びかけ



食べ残し・売れ残りを減らすための活動



食材を使い切る工夫

他  
その他、食品ロス削減のための取組

こだいら食べきり協力店 随時募集中! 詳細は表面左下のホームページからご確認ください。





こだいらの中学・高校の吹奏楽部がルネに集結!

資料6

ルネこだいら

# 吹奏楽フェスティバル 2024

迫力満点!若さあふれるエネルギッシュな演奏で、吹奏楽の魅力をつっぷりお届け! 各校、趣向をこらしたプログラムを披露!!

3/23日~31日

会場:ルネこだいら **入場無料**

(西武新宿線 小平駅南口から徒歩3分)

※当日直接会場にお越しください。ただし、定員になり次第入場をお断りさせていただきます。ご了承ください。

3/23日

14:00開演  
大ホール

## 小平第二中学校吹奏楽部

TEL.042-341-0244

日頃の感謝の気持ちを込めて精一杯演奏します。是非ご来場ください。



3/23日

16:30開演  
中ホール

## 小平西高校吹奏楽部

TEL.042-345-1411

皆さんこんにちは。都立小平西高校吹奏楽部です。少ない人数ではありますが、一人一人支え合いながら吹く音楽をどうぞお聴きください。



3/25日

18:00開演  
大ホール

## 白梅学園高校吹奏楽部

TEL.042-346-5691

今年はミュージカルステージとディズニーダンス&プレイでお送りします。歌あり踊りあり、SGBBサウンドをぜひお楽しみください。



3/26日

18:00開演  
大ホール

## 小平南高校吹奏楽部

TEL.042-325-9331

「奏思奏襲」をテーマに日々活動しています。個性的なメンバーと一緒に小平南サウンドを皆様にお届けします。



3/27日

14:00開演  
大ホール

## 小平第一中学校吹奏楽部

TEL.042-341-0048

部員一同、日々切磋琢磨しながら、練習を重ねてきました。日頃の感謝の思いを音色にのせて、精一杯演奏します。



3/28日

14:00開演  
中ホール

## 小平第五中学校吹奏楽部

TEL.042-341-6795

聴いていただける方が明るい気持ちになれる演奏を目指してがんばります。よろしくお願ひします。



3/28日

17:00開演  
大ホール

## 小平高校吹奏楽部

TEL.042-341-5410

小平高校吹奏楽部(KBBC)です!幅広い世代が楽しめる演奏会ですので、ぜひお越しください。お待ちしております!



3/29日

17:30開演  
大ホール

## 小平第四中学校吹奏楽部

TEL.042-341-4344

今年度の第2部企画ステージは「全集中!ガンバ小平」と題して、皆さんに楽しんでもらえるステージを目指します。



3/30日

17:45開演  
大ホール

## 小平第三中学校吹奏楽部

TEL.042-341-0575

全日本吹奏楽コンクールで3年連続金賞を受賞しました。また、ノリのポップスや可愛い小学生的のディズニー曲の演奏もあります。



3/31日

13:30開演  
大ホール

## 小平第六中学校吹奏楽部

TEL.042-341-6796

日頃の感謝の気持ちを込めて、一同「心をついに」演奏します。心震わせる六吹サウンドをお楽しみください。





地元で活躍中の楽団が  
ルネの舞台に集合!  
音楽の魅力をたっぷりお届けします!

吹奏楽のまち  
こだいら  
ルネこだいら  
吹奏楽フェスティバル

# たまほく ミュージック フェスティバル

出演:

ワイルドストロベリープラス

東久留米市民吹奏楽団

ノーザンシックス・ビッグバンド

TOKYO-West ウインド・オーケストラ

小平青少年吹奏楽団

アンサンブル・アンプリール

ウインドアンサンブル和

日時: 2024年3月3日(日)

13:00開場 13:30開演

会場: ルネこだいら 大ホール

(西武新宿線小平駅南口から徒歩3分)

主催: 北多摩合同演奏会実行委員会、(公財)小平市文化振興財団

問合せ: ノーザンシックス・ビッグバンド 井上 TEL.080-9044-2241

(公財)小平市文化振興財団 TEL.042-345-5111 FAX.042-345-9951

※ルネこだいらにはお客様のための駐車場がありません。ご来場には、公共交通機関等をご利用ください。

## 入場無料

定員1,200人

当日直接会場にお越しください。  
ただし、定員になり次第入場を  
お断りさせていただきます。  
ご了承ください。

第30回 *rune kodaira PHOTO CONTEST*

# ルネフォトコンテスト作品展



金賞「夢中」撮影者：吉田 陽子さん

第30回ルネフォトコンテストに寄せられた全作品139点を紹介する作品展を開催します。こだいらの季節を感じさせる風景や催し物などを撮影した作品を多数応募いただきました。作品テーマは「小平の四季と市民の暮らし」です。素晴らしい力作ぞろいですので、お誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。

■期間 2024年 **3月23日(土)** ~ **3月29日(金)**

**10:00~17:00 (最終日は16:00まで)**

※3月23日(土)10:00から、会場で表彰式と講評会を開催します。

■会場 **小平市民文化会館(ルネこだいら)2階 展示室**

〒187-0041 東京都小平市美園町1-8-5 (西武新宿線小平駅南口から徒歩3分)

※ルネこだいらには駐車場がありません。ご来場には公共の交通機関をご利用ください。

**入場無料**

【主催】(公財)小平市文化振興財団

【後援】小平市写真連盟 【協力】小平商工会

【問合せ】(公財)小平市文化振興財団

TEL 042-345-5111 FAX 042-345-9951

**30th**  
Anniversary  
ルネこだいら

「第30回ルネフォトコンテスト」入賞作品

	撮影者	作品名	撮影場所
金賞(1名)	吉田 陽子	夢中	小平ふるさと村
銀賞(2名)	雨宮 久徳	春の訪れ	上水本町一丁目
	石井 紀恵	晩秋のリラックスタイム	小平中央公園
銅賞(2名)	小熊 文子	灯りまつりの夜	花小金井南市民広場
	広瀬 義隆	雪の日の遊歩道 -小平の冬-	玉川上水 久右衛門橋から 鎌倉橋に向う所
努力賞(2名)	鈴木 賢次	おはよう小平	栄町の踏切(西武拝島線)
	中嶋 幹忠	太陽の恵み燦燦と	狭山・境緑道 天神町 二丁目・七小通り沿い
佳作(7名)	児島 明子	穏やかな春の風景	小平中央公園
	鈴木 貴代勝	晩秋の候	玉川上水 小川水衛所跡
	関 和男	気合いの和太鼓	小平ふるさと村
	徳田 茂	はちきれる春	あじさい公園
	中川 道郎	メタセコイアと朝日	小平中央公園
	本多 忠雄	踊る仲間達	小平ふるさと村
	吉田 和子	馬の背日和	多摩湖自転車歩行者道路 馬の背

(五十音順)



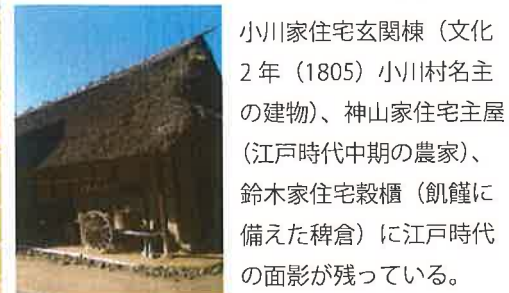
# 1 玉川上水と分水網・築樋・新堀用水胎内堀



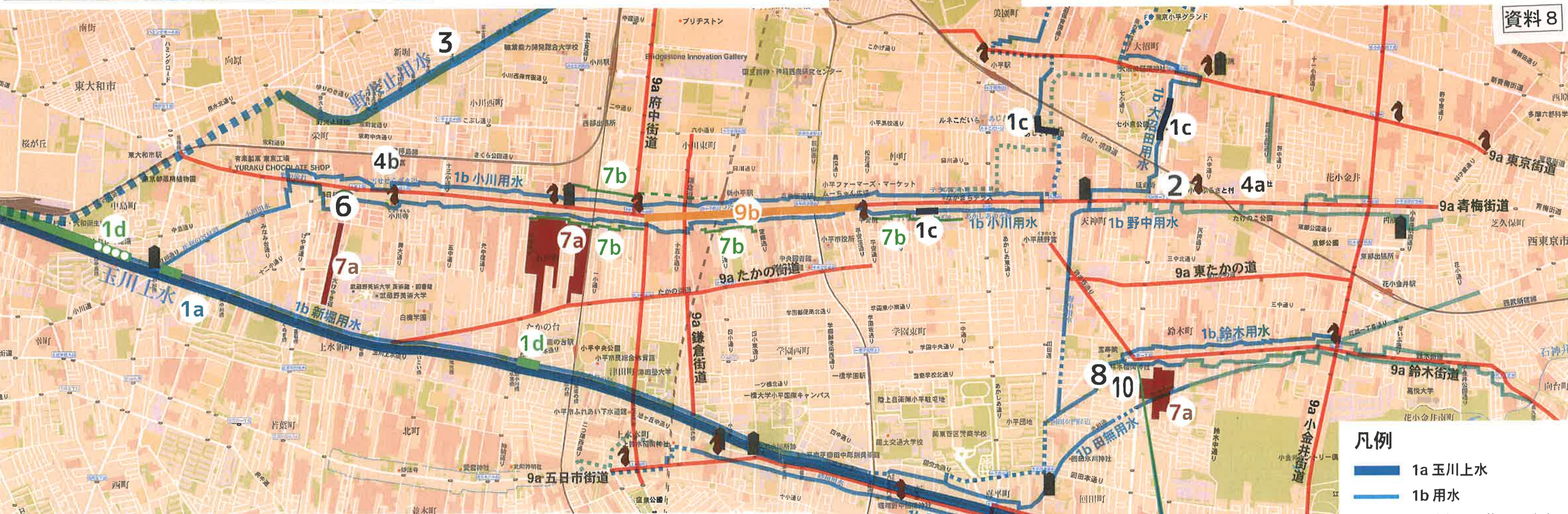
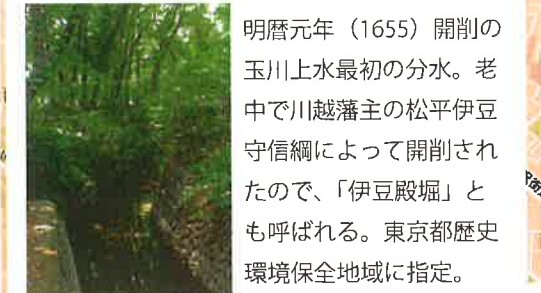
1a 玉川上水 承応2年(1653)に開削され、小平開拓の源となった優れた土木遺産(国史跡)が豊かな自然景観になっている。  
 1b 玉川上水の分水網 玉川上水から分水された用水は約50kmあり小平に特に多く残る歴史遺産で、潤いと憩いの水辺となっている。  
 1c 築樋 用水を自然流下で流すために盛り土をした江戸時代の工法が現存している。  
 1d 新堀用水胎内堀 明治3年に開削された新堀用水のトンネル工法の竪坑跡が4か所現存し、胎内掘坑口も見られる。

# 未来に残したい 小平景観 BEST10

# 2 ふるさと村の歴史的建物



# 3 野火止用水(伊豆殿堀(いずどのぼり))

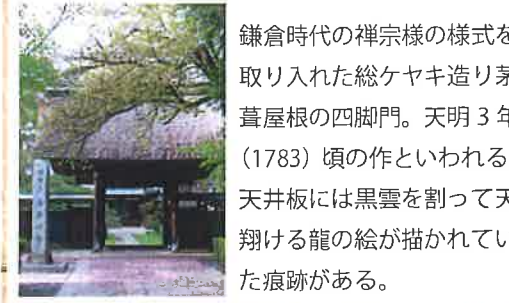


# 4 鈴木ばやし・神明宮八雲神幸祭



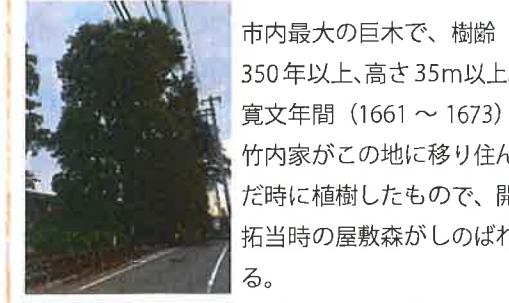
4a 鈴木ばやし 弘化4年(1847)頃から伝わる郷土芸能。  
 4b 神明宮八雲神幸祭 悪疫退散・雨乞い・地域の安泰や繁栄を祈願する伝統ある祭。

# 5 海岸寺の山門



鎌倉時代の禅宗様の様式を取り入れた総ケヤキ造り茅葺屋根の四脚門。天明3年(1783)頃の作といわれる。天井板には黒雲を割って天翔ける龍の絵が描かれていた痕跡がある。

# 6 竹内家の大ケヤキ



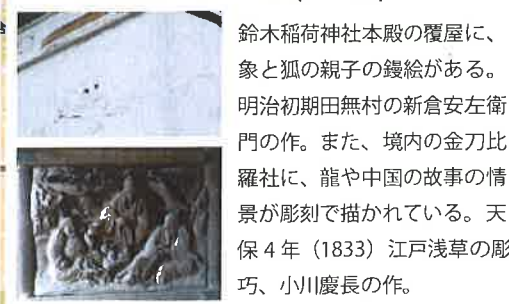
市内最大の巨木で、樹齢350年以上、高さ35m以上。寛文年間(1661~1673)竹内家がこの地に移り住んだ時に植樹したもので、開拓当時の屋敷森がしのばれる。

# 7 短冊型地割・たから道



7a 短冊型地割 街道の両側に屋敷と畑が短冊型に地割された新田開発独特の景観。  
 7b たから道 小平独特の呼称で小川村と小川新村にのみ残る幅一間程の道。

# 8 鈴木稲荷神社の鰻絵(こてえ)と彫刻装飾



鈴木稲荷神社本殿の覆屋に、象と狐の親子の鰻絵がある。明治初期田無村の新倉安左衛門の作。また、境内の金刀比羅社に、龍や中国の故事の情景が彫刻で描かれている。天保4年(1833)江戸浅草の彫巧、小川慶長の作。

# 9 街道の風景・青梅街道馬継場跡



9a 街道の風景 九道の辻、まがりとう、たかの街道、道標、屋敷森等旧道の面影。  
 9b 青梅街道馬継場跡 石灰の伝馬継に始まる小川村の歴史を1.3kmもの長さで今に伝える。

# 10 まちなかの石造物・屋敷神



10a まちなかの石造物 当時の人々の暮らし、民間信仰、民俗等を伝える貴重な歴史遺産。  
 10b 屋敷神 平成21年の調査によると、稲荷だけで115の屋敷神があるのは小平の特徴。

**凡例**

- 1a 玉川上水
- 1b 用水
- 1b 流水のない箇所・用水跡
- 1b (暗渠部分)
- 1c 築樋
- 1d 胎内堀(白丸は立坑)
- 3 野火止用水
- 7a 短冊型地割(主な場所)
- 7b たから道
- 9a 街道の風景(街道)
- 9b 青梅街道馬継場
- 10a まちなかの石造物(宅地内のみは除く)
- 馬頭観音
- 石橋供養塔

100m 500m 1000m

資料 8



七つの村と開拓者たち

ななつのむらとがたくしゃち

# こだたん!!

資料9

## 小平誕生物語

こだいらたんじょうものがたり

### さらなる開発願い

かいはつねが



小川家は幕府に開発再開を願いでいました

幕府の方針が変わり小川村の開発は中断しますが



しかしこの願いはなかなか聞き入れられませんでした

開発しようとしていたのは村のさらに東



新しく田畑をつくることには消極的だったのです

当時の幕府はすでにある田畑を効率的に活用する方針で

新井白石



小川弥市です!!!

私! 小川村開発から70年後! そんな長年の宿願を果たしたのが!

時は経ち、江戸時代中頃一七〇〇年代

小川新田 小川弥市

悲願の開発再開...

# 宿願の地

開発が許可された  
きつかけは  
徳川吉宗による  
享保の改革でした  
新田開発が  
勧められるように  
なったのです

この知らせを聞き  
私はすぐに願いを  
出しました  
のちに今の小平市に  
なる他の村々も  
この改革を機に開発を  
始めたんですよ！

いやあ…でもね…  
小川村の東側はそもそも  
小川村として開発する  
予定だったんですよ  
え？なんで  
しなかった  
のだった？

それは…  
それ…  
開発やめろー！  
球場がなくなるって  
開発に反対する  
人たちがいて…

★開発に賛成する人ばかりではなかったようです。

## 再開できないなかった訳

小川村は、開発当初から「一本樓まで」  
を開発する計画だったので、村の  
地続きの東側「東の原」の開発願いを  
何度も出していました。しかし当時  
の幕府は、すでにある土地を効率的  
に使用する方針であったため、許可し  
ませんでした。また、伝馬継ぎの業務  
が忙しかったことや、秣場騒動  
（開発反対運動）が起きたことも、開発  
を進められなかった理由でした。

## チャンス到来！享保の改革

1716（享保元）年に將軍となった  
徳川吉宗は幕府財政再建のための  
増収策として、1722（享保7）年  
に新田開拓を進める政策を打ち出し  
ました。  
開発を待ちわびていた人たちは  
「待ってました！」とばかりに願いを  
出しました。そのため、幕府領の各地  
で新田村がたくさん生まれました。  
小平市域でも、最初にできた小川村

以外の土地は、すべてこのときに開発  
されました。小川新田の開発は、  
1722年に小川弥市と小川村がそ  
れぞれに願い出たことからはじまり、  
いずれも許可され、開発地が割り渡  
されました。  
弥市の開発願いは、地続きの東の原  
およそ一六〇町歩の土地を3年で開発  
し、その間は年貢の代わりに毎年金  
二〇両を納める\*というものでした。

\*その後、幕府からの証文で、最初の3年間は、毎年  
一反あたり一升五合の「役米」を年貢の代わりに納め  
なければならぬと決められた。

# 小川村と小川新田

小川新田は当初  
本村の小川村の  
管理下にありました  
ほぼ一体！  
年貢も  
小川村の名主が  
納めていたのです  
※名主は、江戸時代の村で村全体を  
まとめる責任者。

開発が進み  
元文元年に検地が  
行われた後  
小川新田には  
独自の名主や  
村役人が置かれました

何を隠そう！  
その名主が私です  
小川村の  
名主家から分かれて  
新田の初代名主に  
なっただんですよ  
小川村  
小川家  
新田小川家  
弥市  
小川新田  
名主  
弥一郎

これにより小川新田の  
年貢は小川新田で  
とりまとめることにな  
りました  
小川新田は小川村から  
独立したと言えますね

★新田が村として成立し、長年の悲願が叶ったんですね。

切り開いたときは  
新しいから「新田」  
と呼ぶよね。  
だから小川村が  
最初の「小川新田」  
ややこしいゲラ！

NEW!  
おがわしんでん  
小川新田  
おがわしんでんから  
おがわむら  
小川新田 → 小川村へ  
呼び名が変わった



小川弥市には、  
広さ160町7反歩の  
場所が割り渡された。  
入村者を集めて開発し、  
小川村から独立した。  
(出百姓分)

小川村にも、  
広さ75町7反歩の  
場所が割り渡された。  
自分たちの土地に  
自分たちに加える形で  
新たに開発され、小川村が  
管理した。(持添分)

おがわむら  
小川村からの独立  
新田開発当初に管理を行っていたの  
は小川村でした。その後、開発が進  
んだ1736（元文元）年に検地が行わ  
れた際、新田部分には本村の小川村  
とは別に独自に名主を置くことにな  
り、独立しました。小川村は弥次郎、  
小川新田は弥市が名主になりました。  
村の呼び名は、小川村開拓当初に  
は小川村を「小川新田」と呼んでいま  
したが、享保の改革で開発した場所を

独立させるにあたり、新しい方を「小  
川新田」、最初に拓いた本村を「小川  
村」と呼ぶことにしました。  
弥市自身は小川新田には引越さず、  
小川村に住み続け、小川村の年寄役  
もしながら、小川新田の名主として  
管理を行っていました。  
弥市の子孫は現在もその場所に住  
んでおり、「小川石材株式会社」を営  
んでいます。



# こだたん!! 4

小平誕生物語

今回の主役

おがわしんでん おがわやいち  
**小川新田 小川弥市** (1681 - 1751年)

おがわしんでん ひら しよだいなぬし おがわくろべえ しそん げんぶん  
 小川新田を開いた人。初代名主。小川九郎兵衛の子孫。1740(元文5)  
 おがわほんそん なぬし おがわじろう け ぶんげ やじろう おじ  
 年に小川本村の名主小川弥次郎家から分家し、弥次郎の叔父、  
 やいち ろくろう だえもん しげよし おがわしんでん なぬし いえ ほんそん  
 弥市(六郎左衛門重好)が小川新田名主となりました。家は本村の  
 おがわむら おがわむら としよりやく ぼくふ ごよう  
 小川村にあり、小川村の年寄役もやっていました。さらに幕府の御用  
 である尾張家の鷹場預り案内役(仕事は鷹場の管理)もしました。農民であ  
 りながらも御用を請け負うことは、一時的な武士身分を持つことでし  
 た。へいあんいん かいそ はか しよせんじ くろべえ ぼしよ なら  
 平安院の開基。墓は小川寺の九郎兵衛墓所の並びにあります。



## ① 平安院 (へいあんいん)

1729(元文4)年、小川寺6世住職省宗(とよむね)と小川弥市により建てられました。小川新田の檀那寺として引寺されましたが、住民は全員、小川寺の檀家(お布施を払って寺を支え、葬祭供養をしてもらう家)で、墓だけがありました。



## ② 熊野宮 (くまのぐう) と一本榎 (いっぼんえのき)

おがわしんでん せんじゆ  
 小川新田の鎮守。1704(宝永元)年、榎は、村ができる前、まだ地名ら  
 に創祀した(まつられた)ものと伝えら しきものがなかった頃から、群を抜い  
 ています。別名一本榎神社ともい 大樹だったため「武蔵野の一本榎」 と呼ばれ、目標になっていました。  
 現在の木は、もとの大樹の孫木と言わ  
 れています。



七つの村と開拓者たち こだたん!! 小平誕生物語 4巻

発行：一般社団法人こだたら観光まちづくり協会

企画・編集・デザイン：棚橋早苗・西中賢

漫画・キャラクター制作・リサーチ：ワカメかり

写真：稲口俊太

発行年月：2023年11月

監修：蛭田廣一

協力：小平「まち巡り」ボランティアガイド

秋元 渉 関澤高親

印刷：株式会社アトミ

\*ストーリー、マンガ、キャラクターは、史実をもとにした創作物です。

七つの村と開拓者たち

ななつのむらとかいたくしゃたち

# こだたん!!

## 小平誕生物語

こだいらたんじょうものがたり

### のなかしんでんえんぎ 野中新田縁起

この新田が誕生するきっかけは上谷保村(現国立市)のとある二人がつくりました――



野中新田は広大な土地の開発を計画しました

パラパラだけに土地が多い!



藤八 入りますよ

大堅!? どうした急に

※二人は兄弟だったようです。



お聞きなさい 千手観音と毘沙門天が私に告げました

い、一体何を!?



我々も新田の開発を始めれば成就する!!!

なな... げ... て... !!

★野中新田はこの三人の発案からはじまる!!!

のなかしんでん やざわ たいけん とうはち  
野中新田 矢沢大堅・藤八

神のお告げで新田開発?!

5



# 先立つもの



※起請文とは、約束を神や仏に誓う文書



★やっぱりお金がかかる新田開発!

## 上谷保村の百姓たち

## 江戸町人たち



共同で開発願いを計画

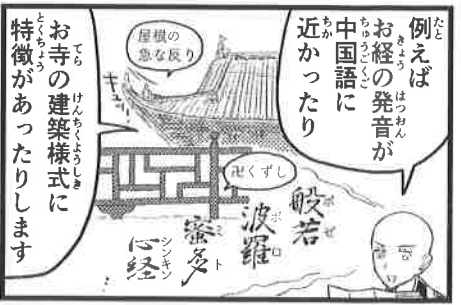
でもお金がない...

野中新田の開発のきっかけとなったのは、上谷保村(現国立市)に住んでいた黄檗宗 円成院の僧 矢沢大堅と、その兄弟の矢沢藤八の計画です。1722(享保7)年、大堅は「10月2日の夜に千手観音のおみくじと毘沙門天の夢のお告げを受けた」として、10月5日には新田全ての神々への願状(起請文)を書きました。

野中新田の開発のきっかけとなったのは、上谷保村(現国立市)に住んでいた黄檗宗 円成院の僧 矢沢大堅と、その兄弟の矢沢藤八の計画です。1722(享保7)年、大堅は「10月2日の夜に千手観音のおみくじと毘沙門天の夢のお告げを受けた」として、10月5日には新田全ての神々への願状(起請文)を書きました。

※金250両、たいたい1500万円ほど(18世紀の米の値段を元に計算した場合)

## 大堅さんと黄檗宗



★鳳林院(現国分寺市)も円成院の子院です。

1724(享保9)年、大堅は、まだ荒野だったこの地に最初の草屋根の庵(家)をつくり、移り来る農民のリーダーとなって、自らも開拓のクワをふるったが!

そして農民も増えて見通しのついた1727(享保12)年に、円成院をこの地に引寄せたが、腹をくくって開拓に取り組んだことは、まちがいはないが!

もしかして布教したかった? 大堅は1686(貞享3)年10歳で髪をそりおとし、京都宇治にある黄檗宗 満福寺で学び、相模国 大住郡大山現(神奈川県伊勢原市)の石蔵山 浄葉資福禅寺にて師(先生)の美山道伝より法統(仏法の伝統や系統)を受け継ぎました。2年後、美山から、浄葉寺のひとつである藤井山 円成寺の住職に命じられ、上谷保村に戻り、円成院を開きました。開基は美山としました。

中国からもたらされ、当時の日本では新しい宗派でした。また寺請制度が確立しつつあり、檀家の獲得は難しいものでした。そんな中、黄檗宗の僧で立川村 医王山 万願寺を開山した鉄牛道機が、下総国 栢山(現千葉県香取郡東庄町)での干拓事業に成功したことに強く影響を受けました。新田開発をして百姓が入村することにより、檀家を獲得したかったのでは?ともいわれいます。





# こだたん!! 5

小平誕生物語

今回の主役

のなかしんでん やざわたいけん  
**野中新田 矢沢大堅** (1676 - 1744年)

大堅は1676(延宝4)年、上谷保村の関東鑄物師頭 矢沢宗永の子として生まれました。10歳で髪をそり、京都や相模国で黄檗宗を学んだ後、上谷保村に戻り円成院を建てました。45歳の秋、千手観音と毘沙門天に夢でお告げを受け、新田開発を願い出て叶い、野中の地に移住しました。遺偈(禅僧が死に臨み門弟や後世に残した言葉)には悟りが開けたことを残し1744年5月3日に67歳で入寂(僧が亡くなること)しました。



やざわとうはち  
**矢沢藤八** (生没年不詳)

僧侶である大堅の兄弟。上谷保村出身の百姓で、新田開発のための願書には大堅や百姓仲間、町人と名を連ねています。1725(享保10)年に役米代金を使い込んで年貢が納められず、土地をすべて開発仲間の源右衛門(後の与右衛門)に売却し、上谷保村に帰ってしまいました。廻田新田の斉藤太郎兵衛とは鷹狩で勢子大将を共に務め友達でした。

かんれん  
**ポット**  
 野中新田 大堅編



① 武蔵野神社 (むさしのじんじゃ)

大堅と藤八は、1724(享保9)年、上谷保村から毘沙門天をうつし、村の鎮守として円成院が管理していました。明治維新の際の神仏分離令により独立し、末社として祭ってあった猿田彦大神を村の鎮守としてまつり、社号を武蔵野神社としました。



② 円成院 (えんじょういん)

禅宗の一派である黄檗宗の寺院。円成院はもとは大堅の一派である黄檗宗の寺院。円成院はもとは大堅の上谷保村にあったが、新田開発のため、住職の大堅が1722(享保12)年春に寺社奉行から引寺許可をもらい、1724(享保9)年9月2日に移転させ、大堅も移住しました。境内には大堅の墓もあります(右)。



七つの村と開拓者たち こだたん!! 小平誕生物語 5巻  
 発行：一般社団法人こだいら観光まちづくり協会  
 企画・編集・デザイン：棚橋早苗・西中賢  
 漫画・キャラクター制作・リサーチ：ワカメかり  
 写真：稲口俊太

発行年月：2023年11月  
 監修：蛭田廣一  
 協力：小平「まち巡り」ボランティアガイド  
 秋元 渉 関澤高親  
 印刷：株式会社アトミ

\*ストーリー、マンガ、キャラクターは、史実をもとにした創作物です。



七つの村と開拓者たち

ななつのむらとがくしゃたち

# こだたん!!

## 小平誕生物語

こだいらたんじょうものがたり

### 不思議な野中



# 何者なのか

上谷保村の  
大堅さんたちは  
開発地を得るために  
多額の上納金を  
幕府に払う必要が  
ありました

金二五〇両...

そこで出資者として  
白羽の矢が立ったのが...  
俺ってわけだな

その時すでに鈴木新田に  
資金援助をしていたのも  
決め手だったんだらう

ところで...なんで  
そんなにお金を  
持っているんですか?  
え? それ聞いちゃう?

それは...  
秘密だ☆

※詳しいことが後世に伝わっていない

★上総国万石村(現千葉県木更津市)出身の江戸町人だったこと以外は何も.....



お願い♡謎の金持ち善左衛門

新田開発は、代官と江戸町奉行と力  
の見分が行われた際の1723(享保  
8)年5月、開発の冥加金(権利金)  
250両を納めるように命じられて  
いました。しかし開発仲間間でこれを  
出せる者はいませんでした。

そこで大堅と開発仲間11名は、  
隣村鈴木新田の開発に出資してお  
り、上総国望陀郡万石村(現千葉県  
木更津市)出身の町人、野中善左衛門

に出資をお願いしました。大堅たち  
が出した条件は、出資してもらえ  
れば、新田の村の名前には善左衛門  
の名をつけ、開発地も善左衛門が望  
む場所を、願人たちが差し出すとい  
うものでした。

こうして善左衛門が出資すること  
となり、村の名は善左衛門の苗字を  
とり「野中新田」となり、矢沢大堅・藤八  
の苗字「矢沢」は選ばれませんでした。

# みんな野中なのか!?

まあそんなかんじで  
「野中新田」に俺の名前が  
ついたんだよね

ちよつと  
待ってよ

僕も野中姓  
なんだけど?

野中新田立ち上げの三人  
野中善左衛門

あつ俺も...  
私も...  
私も野中

野中善左衛門  
野中善右衛門  
野中善左衛門

お前達は...

俺の後追いで  
名乗ったんじゃない

バレた!

★野中新田には、新田の名前を姓として名乗る人がいました。

# 百姓と町人が協力してつくった村

野中新田の特徴のひとつが、百姓と町人が共同で開発したことでした。

さらに、開発した百姓の7人中4人が、開発からわずか1〜2年のうちに開発地を売却し、上谷保村へ帰ってしまいました。彼らは土地を自ら使つて住む目的ではなく、はじめから、売つて利益を得る目的で開拓したのではないかとみられています。その土地の売却と同時期に、新たに

別の百姓が次々と入村してきました。善左衛門も、1725(享保10)年頃に野中新田に移住しました。

当初の開発仲間うち、土地を売り払つて離れる百姓たちとは対照的に、江戸町人の4人は全員が残りました。

開発を計画した藤八は、役米代金を使い込んで納められなかったため、源右衛門(後の善左衛門)に土地を売つて上谷保村に帰ってしまつた。一方大堅は野中新田に移住し任職を務め続けた。

「仲間証文之事」享保10年10月  
「開発願書を作成したのは、仲間11人の相談によるもの」と書かれている。  
左下には、7人の名前が確認できる。

江戸牛込櫻町(現新宿区)米屋善右衛門・同所玄瑞事源右衛門・同所佐野屋長右衛門・牛込関口大屋六左衛門の4名が上谷保村の藤八・源市・市右衛門あてに仲間証文を作成。「文は11人の署名を以てす」





# こだたん!! 6

小平誕生物語

今回の主役

のなかしんでん **野中新田** のなかぜんざえもん **野中善左衛門** (1??? - 1746年)

のなかしんでん ぜんざえもんくみ なぬし かずさのくに もうだぐん まんごくむら げん ちばけん  
野中新田 善左衛門組の名主。上総国 望陀郡 万国村(現 千葉県  
まさらずし しゅつしん ちようじん おかねも すずきしんでん  
木更津市)の出身であった町人。お金持ちだったようで、鈴木新田  
のなかしんでん かいほつ ひとびと たの おお しゅつし  
や野中新田を開発した人々から頼まれ、多くの出資をしました。  
ぜんざえもん しんでんかいほつ すず みづか うつ す  
善左衛門は新田開発を進め、自ら移り住みました。また、組の  
ひやくしやう やくまいみのう げんいん ろうしや はい くらうじん  
百姓の役米未納が原因で牢舎に入ったこともある苦勞人でもあ  
ります。善左衛門の出自については、百姓宿や米屋をしていたな  
どといわれることもありますが、まんごくむらしゅつしん いがい  
万国村出身であったこと以外  
しょうさい  
詳細はわかっていません。



かんれん **ポ**  
関連スポット  
のなかしんでん  
**野中新田**  
ぜんざえもんくみ  
**善左衛門組**



こうしんとう  
庚申塔 【にだいらデジタルアーカイブ】



## ◎ 延命寺(えんめいじ)

いりやうせんしん  
入村者たちの願により、善左衛門が  
かいそ  
開祖となり1735(享保20)年に建立さ  
れました。建立前の1734(享保19)年、  
えんめいじ  
延命寺は宝林院との間で檀家をめぐっ  
てもめ、一部の宝林院檀家が延命寺  
檀家になるなどして一旦おさまりまし

た。それぞれが檀家の帰属問題を整備  
し、黄檗宗寺院(円成院・宝林院)が  
真言宗の延命寺の存在を認め、中藤村  
真福寺を引寄せ延命寺を建てました。  
延命寺の境内には、氏子が「天王様」と呼  
ぶ多摩野神社があります。また、山門の

えんめいじ  
前には庚申塔(中国の道教から発生した  
庚申信仰で、講[村の行事・会合]の  
記念に立てる石碑)があり、台座には  
鳥帽子をかぶる珍しい「三猿」(見ざる、  
聞かざる、言わざる)の猿が彫りこま  
れています。

たまのしんじま **多摩野神社(天王様)**

七つの村と開拓者たち こだたん!! 小平誕生物語 6巻

発行：一般社団法人こだいら観光まちづくり協会

企画・編集・デザイン：棚橋早苗・西中賢

漫画・キャラクター制作・リサーチ：ワカメカリー

写真：稲口俊太・棚橋早苗

発行年月：2023年11月

監修：蛭田廣一

協力：小平「まち巡り」ボランティアガイド

秋元 渉 関澤高親

印刷：株式会社アトミ

\*ストーリー、マンガ、キャラクターは、史実をもとにした創作物です。



# 桜ライトアップinこだいら 2024

## Night cherry blossoms in Kodaira 2024

開催期間：2024年3月20日(水・祝)~4月2日(火) 午後6時~午後8時30分

When: Wednesday, March 21st - Thursday, April 2nd 6:00 p.m. - 8:30 p.m.

(第1会場) 西武新宿線小平駅から狭山境緑道と回田道交差点付近  
西武新宿線小平駅南口徒歩1分

(第2会場) たけのこ公園  
西武新宿線花小金井駅南口徒歩15分

(第3会場) 花小金井駅南口

Venue: Kodaira Station, South Exit ~  
Sayama Sakai Green way, near Ajisai Park  
And Takenoko Park, Kodaira, Tokyo

<期間限定イベント> 3月21日(火・祝) 25日(土)、26日(日)、4月1日(土)、2日(日)

・ランタンナイトウォークイベント

集合場所：狭山・境緑道 さくらほうす前(天神町2-28-6) 集合時間：午後6時

・プロジェクション演出(小平ふるさと村)午後6時30分~午後7時30分

問合せ先

一般社団法人こだいら観光まちづくり協会

東京都小平市学園東町1-1-6-1

Tel.042-312-3954

Website: <https://kodaira-tourism.com>

SNS @kodaira\_tourism





# 丸ポスト トレジャーハント

令和6年

3月23日 土

9:00 ~ 13:30

市内の丸ポストを回ってキーワードを集めよう！  
集めたキーワードの合計得点を競います。

対象 市内小学生（1チーム5名まで ※必ず保護者1名がついてください。）

移動手段 徒歩、公共交通機関（費用はご負担ください）

集合場所 小平市福祉会館 第一集会室

集合時間 9:00

出発 9:30

ゴール・集計 12:30

解散 13:00

賞品 ブラックサンダー1年分、プリチストングッズ、  
市内特産品など

応募方法 QRコードにアクセスしてGoogleフォーム  
から応募

応募期間

募集チーム数



お申し込みは  
こちらから

